

本校は、地域住民と思いを同じにし、かつ期待に応えていきながら、将来をたくましく生き抜く人材を育てる責務を負っています。そのためには、全教職員が今、学校ではもちろん地域の中でも生徒の心を育てようという思いを共有しなくてははいけません。私たち氷川中教職員は、一人一人の人格形成の一端を担っているという人権感覚と社会的責務、謙虚さを持ち同じ理想をもって生徒と向かい合います。

氷川中学校の伝統と校訓「洗心、奉仕、鍛錬」を引き継ぐ者としての『プライド』、教職員・保護者・地域の方々と組んだ「チーム氷川中」の一員であるという『プライド』を胸に、学校内での教育活動はもちろん、コミュニティ・スクールの取組と連携しながら氷川町と龍峯町を舞台に氷川中生徒たちの心と体を育みます。

教育目標

「『氷川中プライド』を胸に、意欲をもって活躍する生徒の育成」
～故郷に貢献し、社会でもたくましく生きていく人材の育成～

めざす生徒像

- 自ら目標を見出し、主体的に学び前向きに活動する生徒
- 学校・地域集団の一員として、よりよい人間関係を築く生徒
- 運動に精進し勤労を尊ぶ生徒

めざす学校像

- 生徒一人一人が主役になれる学校
- 活気あふれる美しい学校
- 安全・清潔な教育環境の整った学校
- 家庭・地域と信頼で結ばれた学校

めざす教職員像

- 使命感に満ち、生徒とともに人権感覚を磨き、責任にあふれている教職員
- 生徒、保護者、地域住民から信頼される教職員
- 授業を大切にし、常に生徒の学習意欲を高める工夫改善に努める教職員
- 地域の思いを受け止めコミュニティ・スクールに自らも参画する教職員



【三神宮秋の例大祭花馬奉納】